



# Nature News

撮影：2月17日 網張の森



ウスタビガの卵

## ウスタビガの繭

ビジターセンターの正面玄関から薬師社前広場へと続く坂道を登る途中で見るができます。この繭の中に蛹は入っていません。10月～11月に成虫になります。成虫は樹木や自分の空繭に卵を産んでその一生を終えます。ウスタビガのウスタビは漢字で「薄手火」で、提灯を意味します。



## ヒヨドリ (ヒヨドリ科)

♪ピーヨ ピーヨ  
聞きなし：いーよ いーよ

## アオゲラ (キツツキ科)

♪ピョー、キョッキョッ  
飛び立つときに「ケケケ」と連続した鳴き声を上げる。

## ツグミ (ヒタキ科)

♪クィ、クィッ  
温泉館前のナナカマドによく来ます。

野鳥の鳴き声参照：ネオぼけっと鳥(小学館) 見分け聞き分け野鳥図鑑(池田書店)

森の様子や樹木の場所などについて、お気軽にスタッフにお声がけください。